

令和5年度

自己評価および学校関係者評価

報告書

開催場所 アイ・ビービューティカレッジ

開催日時 2024.04.18 15:00～

<2023 年度後期 自己点検評価>

・5 = 大変適切 ・4 = 適切 ・3 = ほぼ適切 ・2 = やや不適切 ・1 = 不適切

1.教育理念・目的等	自己評価 2023 前期	自己評価 2023 後期
1-1 理念・目的・育成人材像は定められているか	4	4
1-2 学校の特色は明確か	4	4
1-3 社会のニーズを踏まえた将来像を抱いているか	5	5

○実績の確認

1-1. 理美容業界で長く働ける人材の育成という教育目標が実現できているかの検証

離職率 21 期生 20.6% / 20 期生 6.5% / 19 期生 3.4%

1-2. 国家資格と就職(業界就職希望者)

2023 年国家資格(前期) 21 期生Wライセンス 理容美容とも合格率 100% 業界就職 100% 予定

2023 " (後期) 22 期生理容科・美容科 " 100%

1-3. W ライセンスの促進

W ライセンス比率 21 期生 51.7% / 22 期生 70% / 23 期生 65% (予定)

■学校関係者の評価・意見

[**適切**・不適切]

【評価者】離職の要因は何ですか？【教務主任】忍耐力が及ばなかった、サロン選定自体を誤った子が散見されました。【評価者】就職するのは自分の意志で決めている？先生の意向が強い？【教務主任】自分で選んだ子が離職しているケースが多いです。以前は相談して辞める子が多かったのですが、最近は勝手に辞める子が増えています。学校としてあとで知ることが多くて困ります。【評価者】ケアはあるのですか？【教務主任】定期的に連絡はしています【評価者】しっかりと育ててやっていただきたいです【評価者】【学校長】コロナ禍でオンラインが浸透して、対面機会が少なく、社会的な接触が少なかった影響があり、コロナ明けでダイレクトなコンタクトになっており変化し対応できていないように感じています。【教務主任】何も言わずに勝手に辞めているケースが多く困惑しています。学校として手を打つ前に辞めています。【理事長】【評価者】メンタルが弱くなっています。社会性が弱くなっています。【評価者】退職は理美容室だけの話ですか？退職後はネイル、まつエクの方に流れているのか？学生の普通は、社会の普通とのギャップが多いようです。長く働ける人材とは？【学校長】目標、目的意識が大切、その場しのぎではいけない、ただしブレている子が多い。【理事長】挨拶、接遇が一番重要です。

・5 = 大変適切 ・4 = 適切 ・3 = ほぼ適切 ・2 = やや不適切 ・1 = 不適切

2.学校運営	自己評価 2023 前期	自己評価 2023 後期
2-1 目的に沿った運営方針は定められているか	4	4
2-2 方針に沿った事業計画は定められているか	4	4
2-3 意思決定機能は明確か、機能しているか	3	4
2-4 人事制度等は整備されているか	3	4
2-5 情報公開は適切に行われているか	5	5
2-6 情報システム化など業務の効率化が図られているか	4	4

○実績の確認

2-2. 2023 年度募集計画は前年度に比べ、計画通り順調に実施されている。

2-4. 外部の意見を参考にしながら新たに査定評価シートを作成し 2021 年度から評価を行い、2023 年度人事考査に反映させている。

2024 年度に向け学生数増加に伴い、教職員の給与のベースアップを実施する。

(平均年収ベースで 約 15%アップ予定)

2-5. 2019 年度以降ホームページで情報公開を行なっている。

アイ・ビービューティカレッジで情報公開用の資料一覧を毎年度作成し、いつでもだれでも閲覧できるようになっている。

2-6. 教育現場でもDX化を求められていることから、すべての仕事内容において検討し、DW(ドキュワークス)

等の機能を使い、ペーパーレス化を進めている。

■学校関係者の評価・意見

[適切・不適切]

【評価者】年収ベアは実現しますか？【学校長】ベアしています。【評価者】従業員の笑顔が一番うれしいことですね【学校長】次年度も引き続きの給与アップを計画しています。

【評価者】デジタル化に関して動画教育も導入していますか？【教務主事】授業で活用しています。【評価者】サロンでも教育において動画教材を導入しています。【学校長】VR 導入している美容学校もあり、細かい指導を動画教材だけでカバーするのは難しいと思います。VR 導入はいいですがコストがかかりすぎます。ですが、時代に乗り遅れないように自分たちができるベストな選択を行っていきたいです。

・5 = 大変適切 ・4 = 適切 ・3 = ほぼ適切 ・2 = やや不適切 ・1 = 不適切

3.教育活動	自己評価 2023 前期	自己評価 2023 後期
3-1 各科目の到達レベルは明確に定められているか	4	4
3-2 業界と連携しカリキュラムの改善を行っているか	4	4
3-3 体系的なインターンシップ制度はあるか	5	5
3-4 成績評価・進級卒業判定の基準は明確か	4	4
3-5 資格取得に関する指導体制は十分か	4	4
3-6 優れた教員を確保しているか	4	3
3-7 教職員の研修などが適切に行われているか	4	4

○実績の確認

- 3-1. 国家資格を確実に取得するための到達レベルは明確に示されている。
- 3-2. 提携サロン制度により業界の声を反映したカリキュラム改善に取り組んでいる。
- 3-3. サロンでの実務実習時間は養成施設（専門学校）指定規則で定められているので、その範囲で就職先を視野に入れたインターン制度に取り組んでいる。
- 3-4. 国家資格取得が最低限必要なため成績判定等は明確にある。高等教育の修学支援制度により GPA での評価も実施している。
- 3-5. 専門コースによる民間資格取得も含め指導体制は機能している。
- 3-6. 非常勤講師を含めて優れた教員の確保努力をしているが課題は残る。
- 3-7. 理美容師養成施設として要件を満たす教員の育成を行なっている。理容師美容師の教員資格を取得するための研修受講（日本理容美容教育センター主催）を計画的に実施している。その他、授業の質向上のための教職員向け研修会を実施している。（年間1～2回）

■学校関係者の評価・意見

[適切・不適切]

【評価者】非常勤教員の確保が難しいとは？【学校長】非常勤講師はある程度確保できていますが、常勤教員の新たな確保が難しいと感じています。理美容の仕事はできても、躰や人間教育の指導ができない人材が多い。それができる人材自体がほとんどいません。【評価者】美容学校だけの問題ではなく一般社会でも同様です。教えるということは人間的魅力が必要です。先生という職業は特化した能力が必要であり難しい職業であると思います。【学校長】机上の論理だけではないことが現実であり、なり手自体がないのが現状です。【理事長】子どもをすきじゃないと難しいと思います。【評価者】子どもは見抜いてきます。人柄が重要ですよね。

・5 = 大変適切 ・4 = 適切 ・3 = ほぼ適切 ・2 = やや不適切 ・1 = 不適切

4.学修成果	自己評価 2023 前期	自己評価 2023 後期
4-1 就職率の向上は図られているか	4	4
4-2 資格取得率の向上は図られているか	5	4
4-3 退学率の低減が図られているか	3	3
4-4 卒業生の状況を把握しているか	4	4

○実績の確認

- 4-1. 学生一人ひとりに対して個性や希望を元にサロンを紹介することで、希望するサロンへの就職率 100%を達成している。
- 4-2. 2023 年度の国家資格は、Wライセンス・21期生 理容・美容ともに 100%合格
- 4-3. 2023 年入学生の内 3/43 名退学（1 年生）
- 4-4. 実務実習で 3～4 回／年、サロン訪問を実施し、在校生だけではなく、卒業生の状況を把握しているが、今後、体系的に状況把握できるようにシステム化していく必要がある。

■学校関係者の評価・意見

[**適切**]・不適切

【評価者】退学の理由は何ですか？【教務主任】進路変更や精神的な問題での退学がありました。

【評価者】卒業生の状況を把握できるシステム化とは何でしょう？【学校長】元担任が連絡などして把握することから始めたい。直近3年ぐらいは比較的容易に把握できるだろうと考えています。卒業生が自主的に訪ねてくることも多く情報を得ています。【評価者】離職率が高くなった理由は何でしょう？【学校長】辞めるときや辞めたときに退職の本当の理由・原因がわかることが多い。【理事長】自分で正しい決断ができない人が増えています。【評価者】サロン側でも本心が最後にしかわからない【理事長】今の人たちは覚悟や決意が足りないの、それを養わなければならないと感じています。理美容師は生涯働ける素晴らしい仕事であることは伝えています。

【評価者】卒業生の進路の傾向はどのようになっていますか？【教務主事】理美容師ばかりです。それ以外をもし希望する場合は、ネイル単独業務のようなところは勧めず、ネイル+まつエクなど複合サロンを勧めています。エステは過去 20 年で3名くらい就職しました。最近では収益性の面からアイリスト希望が増えています。

・5 = 大変適切 ・4 = 適切 ・3 = ほぼ適切 ・2 = やや不適切 ・1 = 不適切

5.学生支援	自己評価 2023 前期	自己評価 2023 後期
5-1 生活指導に対する体制は整備されているか	4	4
5-2 保護者と適切に連携しているか	4	4
5-3 卒業生の支援体制はあるか	4	4
5-4 高校等との連携による職業教育の取り組みはあるか	4	4

○実績の確認

5-1. 生活指導については担任を中心に全学的にサポートしている。

令和5（2023）年度入学者 3名退学/43名（1年生）

2024年度4月より定期的に公認心理師により学生のためのカウンセリングを実施する。

5-2. 保護者への定期的な成績通知のほか、出席状況や就職指導など必要に応じて連絡している。

5-3. 就職先を訪ね状況を把握するなど、卒業生に対する積極的な支援を行なっている。

5-4. 佐賀県専修学校各種学校連合会連と連携して、佐賀県内の高校へ職業理解のガイダンスを実施している。

■学校関係者の評価・意見

〔**適切**〕・不適切〕

【学校長】心に問題を抱えている学生が多いように感じます。予防の意味合いでカウンセリングを導入しました。【評価者】弊社もドロップアウトを防ぐためや人間関係を気にせず一定の距離感でそうだんできるカウンセリング制度を導入しています。【評価者】いろいろな人の力を借りる必要がありますね。

・5 = 大変適切 ・4 = 適切 ・3 = ほぼ適切 ・2 = やや不適切 ・1 = 不適切

6.教育環境	自己評価 2023 前期	自己評価 2023 後期
6-1 施設設備は十分に整備されているか	3	3
6-2 防災に対する体制は整備されているか	3	3
6-3 感染症に対する体制は整備されているか	3	3

○実績の確認

- 6-1. 学習に必要な設備は整備されているが、今後、少人数制を維持しながら定員の充足を図るために計画的な整備計画が必要。
- 6-2. 2023年6・12月に避難・消防訓練を実施。毎年2回実施。
- 6-3. 感染症に対する意識や体制は整備されているが、チェックが足りない。

■学校関係者の評価・意見

[**適切**] ・ 不適切]

【評価者】計画の整備とは何でしょう？【学校長】移転も視野に入れています。平成10年に現在の校舎を使用しています。少子化もあるので慎重な見極めが必要だと考えています。【評価者】学校運営は非常に難しい時代になっています。知恵や工夫でなんとかしてほしいです。

【評価者】理美容師を志望する人数は減っているのですか？【学校長】減っています。【評価者】理美容は絶対なくならない分野だと思います。【評価者】これからさらに理美容師は貴重な存在になると思います。

【学校長】団塊の世代は引退が増えている状況もあります。【評価者】「校舎がきれい」「制服がかわいい」などの理由で学校を選ぶ志望者もいるでしょう。

・5 = 大変適切 ・4 = 適切 ・3 = ほぼ適切 ・2 = やや不適切 ・1 = 不適切

7.学生の受け入れ募集	自己評価 2023 前期	自己評価 2023 後期
7-1 学生募集は適切に行われているか	4	4
7-2 学納金は適正・妥当に設定されているか	4	4
7-3 入試は公平・公正に行われているか	5	5
7-4 高校等への情報提供は適切に行われているか	5	5

○実績の確認

- 7-1. 校舎のキャパ的に募集定員は1学年、理容 20 人、美容 28 人程度が限度であるため、出願 55 人を目標に学生募集を実施している、
- 7-2. 学納金は道具材料費も含め適切に設定している。
- 7-3. アドミッションポリシーを定め公平・公正な入試を行なっている。
令和6年度入学者 入試制度
1. 総合型選抜入学 2. 学校推薦型入学（指定校、高校） 3. 一般選抜入学
- 7-4. 理容師・美容師の業務実態など、高校への情報提供を適切に行なっている。

■学校関係者の評価・意見

[適切・不適切]

【評価者】県内でも中心部の高校とそれ以外の高校で感覚の違いはあるのか？【教務主事】郡部からの入学生も多く、地理的な利便性で学校を決める傾向もあると思います。

【評価者】学生募集に関して、効率的な活動をしてほしいと思っています。卒業生の活躍や声をしっかり活用してほしい。【理事長】理容師美容師国家試験合格率100%のおかげでいい評判を耳にすることが多く感じています。

・5 = 大変適切 ・4 = 適切 ・3 = ほぼ適切 ・2 = やや不適切 ・1 = 不適切

8.財務	自己評価 2023 前期	自己評価 2023 後期
8-1 経営基盤は安定しているか	4	4
8-2 予算・収支計画は有効かつ妥当なものか	4	4
8-3 会計監査は適切に行われているか	4	4
8-4 財務情報公開の体制整備はできているか	4	4

○実績の確認

- 8-1. 経営基盤の安定には募集定員の充足が必要であり、地方の小規模校に即した学生募集活動に引き続き尽力する。
- 8-2. 物価上昇等に対応するため、やむを得ず 2024 年度入学者向け募集より学納金を2年間で 221 万円から 228 万円に 7 万円アップした。
今後、現在の学校（建物）では学生の定員、収容スペース、設備等に限界があるため、これ以上の増員を目指す場合は、移転等の検討が必要である。
- 8-3. 会計監査は外部により適切に行なっている。
- 8-4. 財務情報は情報公開している。（高等教育修学支援制度での機関要件に必要な情報は全て情報公開している。）

■学校関係者の評価・意見

[適切]

【評価者】通信科も学費が上がっていますか？【学校長】少し上がっています【評価者】他校と比べてどうですか？【学校長】本校の学費は高くありませんが、教材費を明示しない学校もあるのでそれ次第では一概には断言できないと思います。福岡県は2年間 280 万円くらいが平均です。本校では教材に含まれる道具はいいものを使っています。

【評価者】送り出す高校側としては、アイビーを選んだ理由は「話しやすい先輩や先生が多い」「先生がいいと先輩から聞いた」など良く聞きます。また、特待生制度も充実していて、詳しい説明もあり、とても満足しています。また、パンフレットのクオリティが高い。時代に即した活動をされていて見習うことが多いと感じています。

・5 = 大変適切 ・4 = 適切 ・3 = ほぼ適切 ・2 = やや不適切 ・1 = 不適切

9.法令等の遵守	自己評価 2023 前期	自己評価 2023 後期
9-1 設置基準等は遵守されているか	4	4
9-2 個人情報保護の対策は適切か	4	4
9-3 自己評価の実施と改善を行っているか	4	4
9-4 自己評価結果を公表しているか	4	4

○実績の確認

- 9-1. 専修学校設置基準および理美容師養成施設としての基準を遵守している。
- 9-2. 2021 年度中に改訂した個人情報保護規定に関し、定期的に職員会議等で確認する。
- 9-3. 自己評価の妥当性を評価する学校関係者評価を行なっている。
- 9-4. 自己評価結果はホームページで公開している。

■学校関係者の評価・意見

[適切]・不適切

【全員】なし

・5 = 大変適切 ・4 = 適切 ・3 = ほぼ適切 ・2 = やや不適切 ・1 = 不適切

10.社会貢献・地域貢献	自己評価 2023 前期	自己評価 2023 後期
10-1 学校の特徴を生かした社会貢献を行なっているか	4	4
10-2 地域に対する教育訓練等を行なっているか	3	3
10-3 学生のボランティア活動を奨励しているか	3	3

○実績の確認

- 10-1. 老人ホームや保育園などの施設訪問は行なっているが計画的ではない。
佐賀県専修学校各種学校連合会の会員校を中心に、年間 10～15 校程度佐賀県内の高校
内で、職業理解のためのガイダンスを実施している。
- 10-2. 公共職業訓練の受託を行なっているが利用者は数名程度。
- 10-3. 高校の文化祭支援などのボランティア活動があれば随時参加を推奨している。

■学校関係者の評価・意見

[適切]

【評価者】理美容に特化したボランティアはありますか？【学校長】過去にはハンドマッサージ、ネイルケアなどで参加したことはあります【評価者】美容ならではのボランティア活動を探しているが・・・できればヘアに関することで・・・【学校長】なかなか難しいところもありますよね

【評価者】こどもの夢や目標が明確になってきていると感じている。漠然と「美容師になりたい」ではなく、「こんな美容師になりたい」という明確な目的が多いと感じます。理美容分野は早い時期から考えるはずなので早めの活動を頑張ってください。

■アイ・ビービューティカレッジの学校運営について総合的なご意見をお願いします。

